

平成26年度 堺市障害者自立支援協議会 第9回 障害当事者部会

議事概要

日時	平成26年12月24日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第2研修室
出席者 (敬称略)	茅原、白石、辻本、席田、野崎、松本、丸野、梅田、前田、三田、吉村
欠席者 (敬称略)	佐野、川淵、谷口
ゲスト参加 (敬称略)	【障害施策推進課】 富田、林
支援者	ボランティア1名
事務局	【堺市障害施策推進課】 森、加唐、杉本
事務局補助	【総合相談情報センター】 黒木、上田、小出
傍聴	なし

● 第4期堺市障害福祉計画について

【部会長から】

- 第4期堺市障害福祉計画について、今回は、障害施策推進課から2名の方に「ゲスト参加」という形で来ていただいている。
- 第4期堺市障害福祉計画の「わかりやすい版」を作成して貰っているので、それに沿って説明していただく。

【障害施策推進課から】

- 第4次堺市障害者長期計画「わかりやすい版」プロジェクトチームの議事録や意見を参考にして、第4期堺市障害福祉計画の「わかりやすい版」を作成させて貰った。
- 第4期堺市障害福祉計画は、平成27年度から平成29年度の3年間で、障害福祉のサービスがどれだけあるのかという「見込量」や、「目標」を達成するのに、どういったことをするのかという「方策」を考えて、定めたものとなります。
- 資料1に沿って説明がなされた。

【委員から】

- 見込量とは？
⇒【障害施策推進課から】・どれくらいの量になるかということ。これまで使っていた人の分はこれからも使い続けるとし、また調査して、これから使いたい人の分、使いたいけど使えなかった人分を加えている。
- 前回の計画で目標に届いていないこともあるのでは？
⇒【障害施策推進課から】・計画がちゃんと進んでいないと分かったら、使って貰うように、宣伝したり、いいサービスにするようにします。

- 障害者当事者に、どれくらい聞いて決めたのですか？
⇒【障害施策推進課から】・アンケート調査を行っている。堺市では、手帳取得者が約6万人。全ての人の調査は難しいので、1万人ほど取り出して調査を行った。
 - 発達障害のある人や、作業所に通っている人に対して「どんなサービスが必要と思いますか?」、「何に困っていますか?」などの聞き取りを行った。
 - 当事者だけでなく、支援者にも聞き取りを行った。

- 家族に聞いているのですか？
⇒【障害施策推進課から】・本人宛てにアンケートを送付している。調査の中で、「どなたが回答していますか?」という聞き方をしている。「家族が回答していること」が多い。

- アンケート調査は、数年に一度だが、障害福祉サービスの受給認定調査の際に、併せてアンケート調査を行えば、使っている人の意見が集約できると思う。

- 「見込量」は、何を元に計算しているのが分からないから、みんなが不安になっているかも知れない。
⇒【障害施策推進課から】・今日の資料は、「わかりやすい版」ということで作成しているので、結果だけ掲載をしていて、計算の途中は記載していない。元となる数字については、「平成 26 年度堺市障害者施策推進協議会 障害福祉計画策定専門部会」の会議資料として、堺市ホームページに掲載している。

- P3 上から2行目の「61人」とあるが、施設に入っている人の総数を教えて欲しい。
⇒【障害施策推進課から】・施設に入っている堺市民は、469人。他市施設に入っている人も含まれている。

- パブリックコメントとは？
⇒【障害施策推進課から】・堺市にとって重要な計画を立てるときに、「こんな計画を立てようと思っていますが、どうですか?」と、1か月ほど期間を設けて、市民に予め意見を聞くこと。
 - 堺市の広報誌やホームページで周知し、ホームページや堺市役所本庁・区役所の市政情報コーナーで、計画案を見られるようにする。意見があれば、郵送などで送付して貰う。今回は、平成27年2月～3月に予定。

- P5 「②重度訪問介護 重い障害のある人の家で、ホームヘルパーが生活の手助けをします。」とあるが、「移動の手助け」が抜けている。
⇒【障害施策推進課から】・記載ミスなので修正する。

- P6 「①療養介護のサービスを使う人は…」の平成27～29年度の数が、P5の数と同じだが？
⇒【障害施策推進課から】・記載ミスなので修正する。正しくは、平成27～29年度ともに「130人」。

- P7 「⑥就労移行支援のサービスを使う人は…」とあるが、事業所は減っているが、

どうやって利用を増やすのでしょうか？

⇒【障害施策推進課から】・精神障害、発達障害がある人が、これまであまり使われていなかったの、利用を増やしていきたい。

- ・「堺市でこのような事業を始めました」など、プラスの面や評価（ここが出来た。ここが出来なかった。）を発信して欲しい。

【わかりやすい版】について

- ・わかりやすい版は、わかりやすくするためであって、情報を省いて欲しくない。根拠が分からなくなって、逆に分かりにくくなる。

【部会長から】

- ・今後「第4次堺市障害者長期計画」と「第4期堺市障害福祉計画」のパブリックコメントで、色んな意見が集約されると思うので、「当事者の意見を反映してくれれば」という思いがある。よろしくお願いします。

● ブログについて

- ・ブログの画面をプロジェクターで映し、確認した。
- ・11月のアクセス数は約200件であった。更新すると、アクセス数が増えるので、今後も継続して更新していきたい。

● 当事者交流会について

【部会長から】

- ・申込み数が少ないため、もっとアピールが必要。各委員からも周知をする。
- ・当事者交流会の最終確認を行う。

⇒【確認結果】

- ・委員の集合時間は通常どおり、午後2時前。
- ・総合司会は、茅原委員が担当。
- ・部会の説明は、パワーポイントを使用する。部会長が担当。
- ・各グループの進行と発表は、委員が行う。
- ・主役は、交流会に申込して参加してくれた方。委員は話しやすいムードを作る。
- ・当日、部会長からも説明を行うが、グループの意見交換では、「こんな支援があったらいいなあ」など普段言えないようなことを話し合えたら良い。
- ・アンケート用紙は、質問の項目を減らし、自由に書きやすいように修正する。イラストも入れ、色紙に印字すると説明しやすい。

● その他

- ・『第4次堺市障害者長期計画「わかりやすい版」のプロジェクトチーム』の報告
⇒【部会長から】・当事者部会案として完成し、計画作成担当者へ提出済み。

- ・平成27年度（2015年）年間会議予定

【部会長から】

- 平成27年度の部会開催日は、引き続き毎月第4水曜日に行いたい。9月と12月は祝日と重なっているため、9月30日（水）、12月22日（火）に変更したい。
⇒委員了承。

• 委員の公募について

【部会長から】

- 委員から辞任の申出があった旨を説明。

【事務局から】

- 委員の任期途中の欠員に伴い、委員公募（1名）が必要。広報さかい2月号掲載記事及びチラシの内容の了承を得たい。

⇒委員了承。

- 選考面接の際、委員に面接官を依頼することになる。日程が決まり次第連絡を行う。
⇒慣例的に、同じ障害枠の委員が面接官となっていたが、要綱で決まっている訳ではないので、他の障害枠の委員が対応することも可能。

• 情報交換

【事務局補助から】

- 美原区障害者自立支援協議会で、当事者・家族団体交流会を開催します。昨年度も当事者部会から参加していただいた。

⇒丸野委員参加希望。

- 他に参加希望者がいれば、事務局補助（上田）まで連絡をお願いします。

● 次回 障害当事者部会 当事者交流会

- 1月28日（水）14：00～16：00 堺市総合福祉会館 5階 大研修室